

2019年10月1日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	硝子体手術におけるブリリアントブルーG（BBG）の使用
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司
対象者	硝子体手術を受けられる患者様
承認日	2019.9.24
対象期間	2019.10.1～永続
概要	<b>【目的・意義】</b> 硝子体手術を行う場合に、治癒率向上を目的に網膜表面の内境界膜という薄い膜組織を剥離する処置を行う場合があります。内境界膜は透明な組織のため、安全に剥離するために特殊な薬剤（ブリリアントブルーG）で内境界膜を染色して剥離を行います。 <b>【想定される不利益と対策】</b> 薬剤による網膜障害の可能性がありますが、手術中に洗浄を十分に行い残留量を最小限にします。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上